



## きのくに科学オリンピックに参加しました！

10月12日(土)、11月3日(日)、科学の甲子園全国大会の和歌山予選にあたる「きのくに科学オリンピック」が開催され、本校から有志の3チームが参加しました。まず、10月12日に「筆記競技」が行われました。理科(物理、化学、生物、地学)、数学、情報に関する知識を問う問題及び知識の活用について問う問題で競います。その内容には、授業でまだ習っていない範囲も含まれています。続いて、11月3日に「総合競技」が行われました。科学に関する知識だけでなく、その知識をどう活用し、実際にどう具現化するのが競われました。筆記競技と総合競技の総合結果は後日発表されます。昨年度は平成31年度以来2度目の優勝を果たし、第13回科学の甲子園全国大会に出場しました。二連覇を果たし、その力を全国で披露できることを期待しています！



筆記競技のようす (左：1年生環境科学科，中央・右：2年生環境科学科)



左・中央：総合競技のようす (2年生環境科学科)，右：総合競技で作成した車



## 2年生環境科学科 KOYOサイエンスデイ

「SS環境科学探究V」では、数理データサイエンス、ものづくり、応用科学、環境防災の各ゼミに分かれ、1年間を通じて課題研究を行っています。令和6年度和歌山県高等学校生徒科学研究発表会～きのくに探究フェスティバル2024～(12月10日(火)開催)や向陽SSH成果発表会(1月31日(金)開催)で研究の成果を発表します。

10月29日(火)、KOYOサイエンスデイ(校内中間発表会)@本校記念館&生徒ホールを実施しました。今年度は県内他校教員や保護者の方にも参加していただきました。また、1年生環境科学科と3年生環境科学科の生徒の皆さんには聴衆者として参加してもらいました。多くの生徒や教員の前で発表するため、生徒たちは緊張している様子でしたが、堂々と発表できていました。今後のさらなる活躍に期待です！

